

奈良の丘だより

横浜市立奈良の丘小学校

7月号



学校教育目標

笑顔いっぱい チャレンジいっぱい 奈良の丘

- 自ら考え、進んで行動する子を育てます
- 互いに認め合い、高め合う子を育てます
- たくましく、共に生きる子を育てます

<http://www-local.edu.city.yokohama.lg.jp/school/es/naranooka/>

「学校の新しい生活様式」を取り入れながら 子どもたちの学びを大切に

副校長 高橋 哲雄

5月25日の緊急事態宣言の解除をうけ、横浜市立学校では6月1日より段階的に教育活動を再開しました。分散登校による短時間授業、学級での半日の授業となり、保護者の皆様には、ご理解とご協力をいただき、心より感謝申し上げます。

本校でもこまめな換気、多くの方が近くに集まらない配慮、飛沫飛散防止のためのマスク着用、手洗い等の励行など感染拡大防止の措置に取り組みながら「学校の新しい生活様式」の実践を進めています。7月からは給食、清掃も始まります。情報を得ながら校内で協議を重ね、準備を進めています。

本来学校は子どもたちが関わり合いながら学び合うところですが、お互い距離を取りながら、「密になっていますよ。」「ソーシャルディスタンスをとりましょう。」と声をかけなければならないところにもどかしさを感じながらも、まずは子どもたちの健康と安全を第一に取り組んでまいります。引き続き、ご家庭での健康観察、検温などのご協力をお願いします。

2年「野菜づくり」 5年「バケツ稲」 始まりました

6月からの学校再開ではありましたが、地域の方のご協力をいただきながら2年生はサツマイモ植え、5年生はバケツに稲の苗を植えるなど、体験的な活動が始まりました。休業中、再開後共に、どうしても「量」を意識すると課題も授業も与えることが多くなってしまっていますが、子どもたちは体験することを通して実に多くのことを学んでいきます。またこのような機会を得られたことに感謝するとともに、子どもたちの学習意欲や関心、好奇心を高められるよう学びの「質」を意識して取り組んでいきたいと考えています。

